

# 勝利を我が手でつかめ

## 日刊 動労千葉

83. 4. 23

No. 1323

### 国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七、〇七

# 中江選挙闘争は、約六カ月間にわたる全組合員の奮闘により、大勝利のうちに最終日を迎えました。

二三日、津田沼駅頭での大演説会を圧倒的に実現し、全組合員が歴史的勝利を確認しようではありませんか。

## 船橋市民の

### 支持をかちえた中江Ⅱ動労千葉

われわれの六カ月間の闘いは、ついに船橋に「反核・護憲・中曽根打倒」を掲げて闘う力強い運動をつくりだすことに成功しました。動労千葉―三里塚と連帯し、中曽根の改憲、軍拡路線に歯止めをかける物質力を生み出したのです。

これは中江Ⅱ動労千葉が船橋市民の支持をかちえたからにほかなりません。

「無」から出発した中江選挙闘争は、まず「船橋市民の会」を結成し、「反核・護憲・平和都市宣言」の署名行動、映画「侵略」等の上映運動、ピラ入れなどを通して「反戦・

平和」をアピールし、膨大な船橋市民の支持を獲得し、今日の情勢をつくりだしました。八〇年代に通用する

## 労働運動の成否をかけた闘い

こうした成果を保障したものは、第一に、中江Ⅱ動労千葉の掲げる路線の正しさです。中曽根反動内閣の戦争にむけた攻撃の激化のなかで、「反核・護憲・平和都市宣言」の運動が船橋市民の支持を獲得したということです。

第二は、「船橋市民の会」に結集する仲間、国労や全通など多くの労組員の支援、そして何よりも動労千葉全組合員の奮闘が大きな勝利をつくりだしてきたからです。

第三に、あらゆる反動勢力の「中江つぶし」とりわけ革マル反動分子による様々な妨害や敵対を、青年選対を先頭とする防衛態勢によって完全に封殺してきたからです。

中江選挙闘争は、動労千葉の労働運動が地域住民の支持を獲得し、八〇年代に通用する労働運動として目立できるのかどうかをかけた闘いとして、極めて重要な意義をもつています。

勝利は目前です。

本日、津田沼駅北口に根こそぎ結集し、駅頭を圧倒的に埋めつくす闘いの実現で大勝利をもぎりと、動労千葉の新たな出発点にしようではありませんか。

23日16時、津田沼駅北口に総力結集しよう。

市民の熱い期待を担って、「反核・護憲・反中曽根」の中江を市議会へ！  
(津田沼駅北口)

## 明日(24日)投票日

★ 船橋市在住の友人・知人に、今一度「中江候補に一票を」とよびかけよう。(電話による投票依頼、棄権防止のよびかけは誰でも自由にできます)